

「高齢者対応コミュニティを作るために」

-ロボット技術はどのように役立つのか-

日時：2012年3月23日（金） 13:30～17:00

会場：神戸市立地域人材支援センター1階多目的室
（神戸市長田区二葉町7-1-18）

参加費：無料

*事前の申込が必要です。下記事務局までお名前・所属・連絡先をemail
またはFAXにてご連絡下さい。詳しくは裏面の申込用紙をご参照下さい。

超高齢社会に突入した日本。介護の担い手不足の問題など高齢化に伴うさまざまな問題への対応が求められています。そのような状況の中、ロボットテクノロジーは要介護者の自立支援と介護者の負担を軽減することができる技術として、介護現場での活用が期待されています。今回のセミナーではセンサ技術やデータベースを活用することで、高齢者の生活を科学的にとらえ、個々の高齢者に適した生活設計提案を行う方法について議論します。また、ロボット技術の活用による高齢者の生活支援と社会参加の促進に加え、高齢者対応のコミュニティのあり方についても提示します。コミュニティベースロボティクスという視点からの基調講演と介護の現場で活躍される専門家の方々とまじえたパネルディスカッションを通して高齢者コミュニティにロボット技術がどのように役立つのかを探っていきます。

基調講演1：

佐藤知正氏（東京大学大学院 情報理工学系研究科 知能機械情報学専攻 教授）
「生活機能統合サービスによるライフノベーション（コミュニティデザイン）の実現
～コミュニティベースロボティクス～」

基調講演2：

西田佳史氏（独立行政法人 産業技術総合研究所 デジタルヒューマン工学研究センター
上席研究員）
「拡張ICFに基づく生活データの総合的活用による生活者の理解」

パネルディスカッション：パネリスト（順不同）

佐藤知正氏、西田佳史氏、石黒暢氏（大阪大学 世界言語研究センター 准教授）、保田
淳子氏（社団法人日本ノーリフト協会 代表）、伊藤健三氏（㈱ニチイ学館 執行役員）

コーディネーター：石黒周氏（関西次世代ロボット推進会議 プロジェクトオフィサー）



◀ 会場へのアクセス

神戸市立地域人材支援センター

JR、市営地下鉄「新長田」駅より
徒歩7分

市営地下鉄「駒ヶ林」駅より徒歩
3分

有料駐車場有（但し、台数に限り
があるため、公共交通機関のご利
用をお願い致します。）

お問合せ・お申込

神戸RTビジネスプラットフォーム事務局（NPO国際レスキューシステム研究機構内）

担当：大西（e-mail: ohnishi@rescuesystem.org）

神戸市長田区二葉町7-1-18 地域人材支援センター1階

Tel. 078-641-2840 / FAX. 078-641-2841

http://www.kobe-rt.jp

ロボットテクノロジービジネスセミナー
 /モノづくり日本会議ロボット研究会in神戸
 「高齢者対応コミュニティを作るために」参加申込書

2012/3/23(金) 13:30～

ふりがな			
お名前			
ご連絡先	自宅 ・ 勤務先 ※勤務先を選択された場合、勤務先名称が必須となります		
ご住所	〒 -		
電話番号	() -	FAX	() -
勤務先名称			
部署名		役職	
メールアドレス			
	※携帯のメールアドレスはご利用いただけません。		
ご職業	会社員 経営者 自営業 公務員 大学関係者 学生 その他 [] 職種 []		

上記必要事項をご記入の上、FAXまたはemailにて下記事務局まで送付いただきますようお願い申し上げます。

FAX番号 : 078-641-2841
Email : ohnishi@rescuesystem.org

問合せ先： 神戸RTビジネスプラットフォーム事務局（国際レスキューシステム研究機構内）
 神戸市長田区二葉町7-1-18 地域人材支援センター1階
 担当：大西（Email: ohnishi@rescuesystem.org）
 TEL : 078-641-2840 FAX : 078-641-2841 <http://www.rescuesystem.org/>